

男鹿市津波ハザードマップ 脇本・船越・若美東部地区

平成 28 年度改訂版

このマップの「予想津波浸水深・浸水域」は、秋田県が調査した「秋田県地震被害想定調査(平成 24 年度)」及び「秋田県津波浸水深想定調査(平成 27 年度)」による、M8.7 程度の地震が発生した際に想定される最大の津波浸水深、浸水域を表しています。
※「浸水深」とはその地点における地盤面からの高さです。
※秋田県津波浸水深想定調査の結果、西部承水路沿いの一部が浸水域に加わりました。(〇〇)囲み範囲

津波の心得

高い場所に避難

強い地震(震度 4 程度以上)を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全なところに避難すること。

警報がでたら

地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難すること。

正しい情報を聞く

正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線、広報車などを通じて入手すること。

海岸・河川に近づかない

津波注意報でも、海水浴や磯釣りは危険なので行わないこと。

津波は繰り返し来る！

津波は繰り返し来襲する(発生から 6 時間以上)ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したとこにとどまる。

災害用伝言ダイヤル

津波などの災害が発生し、家族や友人と連絡が取れない場合は「災害用伝言ダイヤル」のご利用が有効です。

171 をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生をおこなってください

詳しくは局番なしの「116」か、<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html>で確認してください。

公共機関一覧

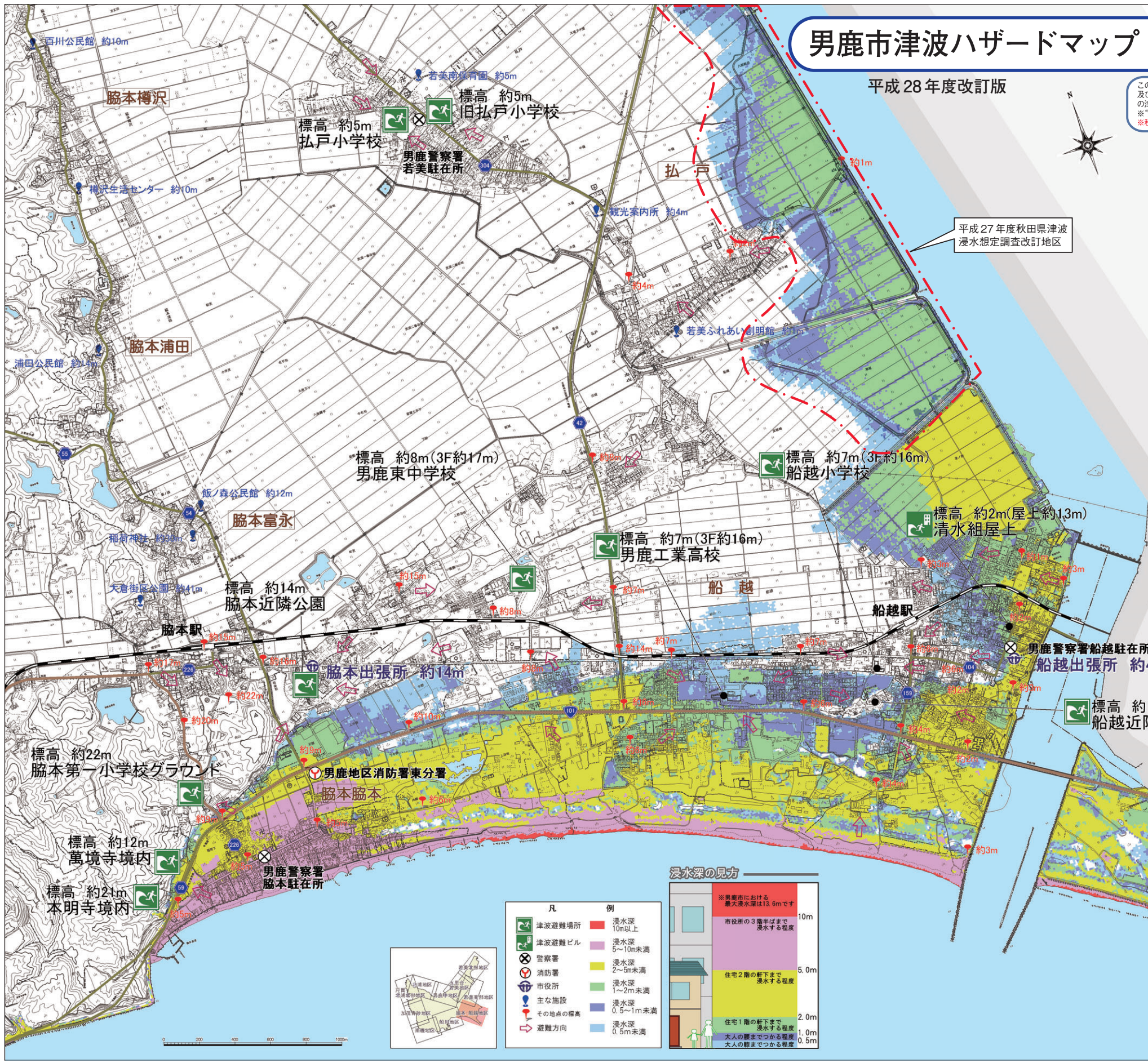
名 称	電 話 番 号
男鹿市役所	0185-23-2111
男鹿警察署	0185-23-2233
男鹿地区消防本部	0185-23-3139

わが家の防災メモ

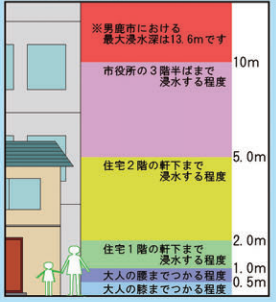
わが家の避難所

家族の集合場所

緊急連絡先(親戚宅や携帯番号など)



浸水深の見方



凡	例
津波避難場所	浸水深 10m以上
津波避難ビル	浸水深 5~10m未満
警察署	浸水深 2~5m未満
消防署	浸水深 1~2m未満
市役所	浸水深 0.5~1m未満
主な施設	浸水深 0.5m未満
その地点の標高	
避難方向	

